政策学　問題【1】

以下の６つの用語の中から、４つを選択し、それぞれの内容を200字程度で説明しなさい。

１．PM2.5
２．木質バイオマスの利活用
３．事業継続計画
４．６次産業化
５．シチズンシップ
６．多文化主義

政策学　問題【2】

持続可能な社会づくりの障害となっていると考えられる事柄を3つ挙げ、それぞれ、その背景、現状及び対策のあり方を考察せよ。

政策学　問題【3】

下記の２つの問いに答えなさい。

⑴近年、欧米諸国（とりわけアメリカ、イギリス）において、ソーシャルビジネスが急速に発達していると言われている。これらの国々で、ソーシャルビジネスが台頭してきた背景について論じなさい。
⑵日本政府も、ソーシャルビジネスの支援に本格的に取り組もうとしている。ソーシャルビジネスが、アベノミクスの成長戦略に果たす意義はどのような点にあると思うのか。各自の考えを述べなさい。

政策学　問題【4】

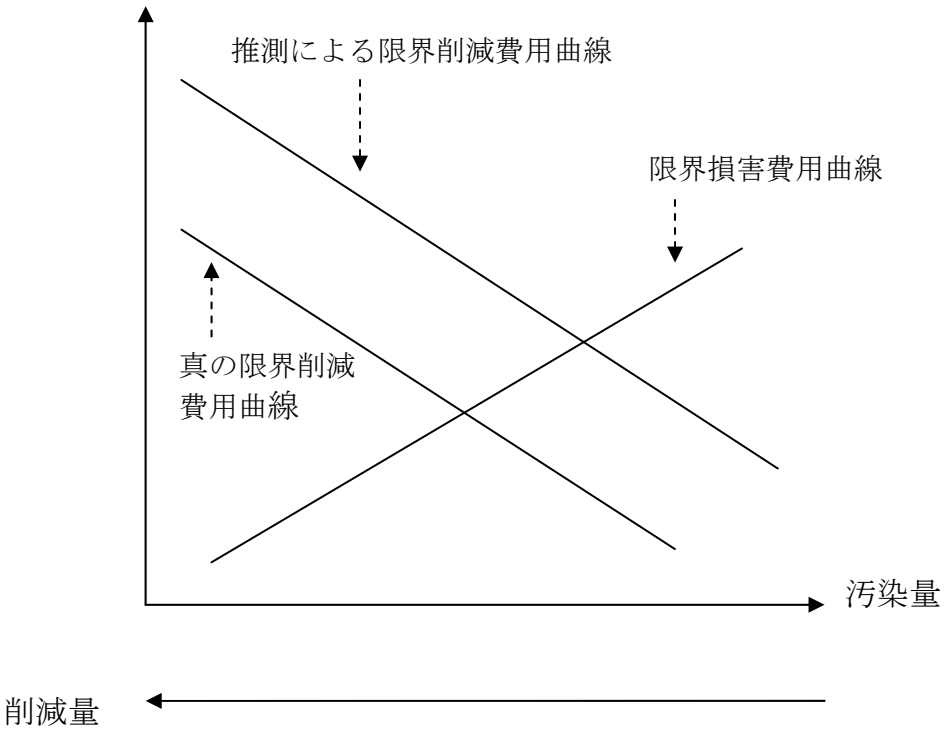
自由主義の概要を説明し、自由主義と環境保全との関係について論ぜよ。

政策学　問題【5】

政府は、ある汚染物質の量を社会にとって最適な水準に削減するために、環境税を導入しようとしているとする。ただし、その汚染物質に関する限界損害費用曲線は確実に把握できているものの、限界削減費用曲線についての政府の推測は不確実であると仮定する。

（1）真の限界削減費用曲線が政府の推測よりも低い位置にあるならば、誤った推測による限界削減費用曲線に基づいて環境税を導入すると、正しい限界削減費用曲線に基づいた環境税が導入される場合と比べて、社会全体の損失は、どれほどの大きさになると考えられるか。下図を参考に、必要に応じて線や記号を追加した図を用いて説明しなさい。

（2）限界削減費用曲線の推測を誤った場合に生じる損失は、限界損害費用曲線の傾きが急になると、どう変化すると考えられるか。



政策学　問題【6】

生産関数が$Y = K^{\alpha}L^{1-\alpha}$ (0<α<1)のとき，下記の問いに答えよ．L は労働，K は資本である．また，生産物価格は p，賃金 w，資本レンタル価格 r とする．

a）労働に対する資本の技術的限界代替率を数式で表せ．

b）技術的限界代替率逓減の法則とは何か．それはなぜ起こるか．

c）条件付き要素需要関数 L(w,r,Y)，K(w,r,Y)を求めよ．

d）c)で求めた条件付き要素需要関数を用いて，費用関数 C(w,r,Y)を求めよ．

e）ここで $\alpha = \frac{1}{2}$ と仮定する．費用最小化を行った際の最適資本量が 9 のとき，生産量を求めなさい．ただし $w = 1$, $r = 4$ とする．

政策学　問題【7】

y と x を変数、a と b をパラメター、e を撹乱項として、$y = a + bx + e$ という回帰モデルを通常最小２乗法によって推定することにしましょう。決定係数は y と x の標本相関係数を２乗したものに等しいことを示しなさい。

政策学　問題【8】
〈法制度・法規範群〉としての環境法、および環境法学のそれぞれにつき、その特徴を、日本の環境法・環境法学に即して論ぜよ。

政策学　問題【9】
行政手続の意義、及び行政手続の瑕疵の法的効果について、論じなさい。

政策学　問題【10】
以下の問の（1）と（2）すべてに答えなさい。

（1）　海洋汚染の防止と国家の管轄権について論じなさい。

（2）　国際法の規範形成における国際連合総会決議の機能について論じなさい。

政策学　問題【11】
1989年1月から1995年12月までのアメリカ合衆国の海外軍事介入の特徴について記述しなさい。

政策学　問題【12】
1960年代のアメリカ合衆国政府が推進した同国の国内社会福祉政策の特徴について記述しなさい。

社会学　問題【1】

1　以下の語句について簡潔に説明しなさい。

(a) 理解社会学（verstehende Soziologie／interpretive sociology）
(b) 普遍主義（universalism）
(c) 被害構造論（social structure of victimization）
(d) エスニシティ（ethnicity）
(e) 疑似相関（spurious correlation）
(f) 生活史法（life history method）

2　「文化的再生産」について説明したうえで、現代社会の具体的問題に関連づけて論じなさい。

社会学　問題【2】

以下の文章を読んで、設問1～5に答えなさい。

【著作権保護のため割愛】

出典：Annemette Sørensen, 2005, “Family Structure, Gender Roles, and Social Inequality” 一部改変。

設問

1　著者は家族が階層システムといかに関連していると考えているか説明しなさい。
2　下線部(a)のような事態が生じたのはなぜか説明しなさい。
3　下線部(b)を和訳しなさい。
4　下線部(c)のように著者が考える理由を説明しなさい。
5　下線部(d)を和訳しなさい。

心理学　問題【1】

以下のA～Bの問題のうち１つを選択して答えなさい。
（解答の冒頭に選択した問題のアルファベットを明記すること。）

A

以下の（１）および（２）の両方に答えなさい。

（１）以下のa～eの中から３つを選択し，それぞれの用語の意味，および関連する典型的な実験を説明しなさい。解答の冒頭に選択した用語のアルファベットを明記すること。

a. 虚記憶　b. 転移適切性処理　c. 自己準拠効果　d. 認知的不協和　e. 復帰抑制

（２）以下の文章と図はRemington et al. (2009, *Psychological Science*, 20, 1388-1393.)からの抜粋（一部改変）である。記載されている実験に関連して，問a～bに答えなさい。

【著作権保護のため割愛】

問a. 実験の内容および結果（Fig. 2）を説明しなさい。

問b. 実験の結果からASDの認知特性について考察しなさい。

B

下記の文章と，図１，図２に基づいて，（１）～（３）の全ての問いに答えなさい。

交通事故により頭部を損傷した患者１名と健常者群に，アイオワ・ギャンブリング課題を施行した。参加者は図１のようなＡ～Ｄの４つのカードの山から１枚を選択する。カード裏面には，金銭的報酬が得られる利得，金銭が失われてしまう損失が記載されており，10枚ごとの期待値は，図１のようになっている。参加者は，このルールを知らされずに選択を行う。患者１名と健常者群が，この課題を100試行行い，その成績は図２のようになった。またこの患者は，知能，記憶，認知機能などには健常者と差がないことが確認されている。

【著作権保護のため割愛】

出典：Yasuno, F., et al. (2014). Decision-making deficit of a patient with axonal damage after traumatic brain injury. *Brain and Cognition*, 84, 63-68.

（１）アイオワ・ギャンブリング課題は，どのような心理的機能を評価するために開発されたのかを説明しなさい。
（２）図２の結果から，この患者の心理的機能には，どのような変容が生じていると考えられるかを説明しなさい。
（３）ＭＲＩ検査の結果，この患者は，島皮質の後部，前部帯状皮質の背側部の体積が，健常者群と比較して減少していることがわかった。この研究の結果から，それらの脳部位がどのような機能を有していると考えられるかを説明しなさい。

心理学　問題【2】

下の英文とFig. 1に基づいて，（1）～（4）の問いに全て答えなさい。

【著作権保護のため割愛】

【著作権保護のため割愛】

注１：Fig.1におけるfunnel plotの横軸は効果サイズであるが，左へ行くほど効果が大きいことを意味する。
注２：funnelとは元来，漏斗やじょうご，を意味する語である。

出典：Bertamini, M., & Munafo, M. R. (2012). Bite-size science and its undesired side effects. *Perspectives on Psychological Science*, 7, 67-71.を改変。

（１）下線部aを日本語に訳しなさい。
（２）下線部bの，publication biasとはどういうことかを説明しなさい。
（３）下線部cを日本語に訳しなさい。
（４）上記の英文と図に基づいて，小サンプルによる研究が，なぜ偏った結論を導きやすいのかを，説明しなさい。

地理学　問題【1】

現段階での研究計画について、下記のことをふまえて説明しなさい。解答用紙は1枚を使用すること（ウラ面を用いてもよい）。

① 研究の学術的背景（本研究に関連する国内・国外の研究動向及び位置づけ、あなたがこの研究の着想に至った経緯）
② 博士前期課程の期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか
③ 本研究の学術的な特色・独創的な点

地理学　問題【2】

次の１～６のうちから２つを選び、それぞれについて論じなさい。解答用紙は1枚を使用すること（ウラ面を用いてもよい）。

１．世界の気候区分の方法論について、複数を例示して説明しなさい。

２．地形編年の方法論について、どのようなものがあるかできるだけ体系的に説明しなさい。

３．アーバンスプロールとその対策について説明しなさい。

４．これまで地理学で議論されてきた環境論について説明しなさい。

５．中心地理論について説明しなさい。

６．都市の内部構造について説明しなさい。